

教 育 福 祉 委 員 会 会 議 録

開会日	令和元年7月5日（金）午前10時20分
閉会日	令和元年7年5日（金）午前10時50分
場 所	長久手市役所本庁舎 2階 委員会室
出席委員	委 員 長 大島令子 副委員長 なかじま和代 委 員 青山直道 伊藤真規子 岡崎つよし 木村さゆり 野村ひろし わたなべさつ子
欠席委員	な し
欠 員	な し
会議事件のため出席した者の職氏名	市長 吉田一平 くらし文化部長 浦川 正 次長（たつせがある、悩みごと相談、生涯学習担当）日比野裕行 たつせがある課長 磯村和慶 課長補佐（地域協働担当）堤 健二 子ども部長 浅井雅代 次長兼子ども未来課長 門前 健 主幹（施設担当） 山田直樹 課長補佐 西本 拓 施設係長 岩崎大輔 計 10 名
職務のため出席した者の職氏名	議長 加藤和男 議会事務局長 水野敬久 書記 浅井良和
会議録	別紙のとおり

別紙

委員長 開会宣言

議長 あいさつ

市長 あいさつ

議案第37号 北児童館・北小校区共生ステーション整備工事請負契約の締結について

子ども未来課長 議案第37号について説明

わたなべ委員 設計で重視したことは何か。

子ども未来課長 利用者目線で使いやすさ、来やすさを重視した。

わたなべ委員 子どもが多く利用するが危険箇所への配慮はどのようなか。

子ども未来課長 エントランス、児童館や広場への入口等にも扉を設置して安全に配慮している。

なかじま委員 図面にある駐車場の他に駐車場の設置は考えているのか。

子ども未来課長 敷地外の草掛橋付近に12台、西原橋付近に6台分を設置する。

なかじま委員 共生ステーションのフリースペースと多目的室の壁は可動式か。また、最大収容人数はどのくらいか。

課長補佐（地域協働担当）

多目的室内の壁は可動式であるが、多目的室とフリースペースの間の壁は固定式である。

たつせがある課長

フリースペースは最大24人、多目的室は最大40人を想定している。

なかじま委員 旧長湫北保育園の時は、川との境にフェンスがあったが、転落防止等、安全への配慮はどのようなか。

施設係長 低木帯を設けて転落の防止対策をする。

わたなべ委員 施工のチェック体制はどうか。

子ども未来課長 施工業者とは別に全体を管理する監理業務を委託し、工程などをコントロールする。工程会議には市職員も参加し、法律に抵触することがないようにする。

伊藤委員 吹抜部分は地震時のガラスの落下防止対策はしているか。また、ポーチの床は雨で滑りやすくなると思うが対策はどのようなか。

施設係長 ガラスに飛散防止フィルムを貼り、ポーチの床は滑り止め等の対策を講じる。

岡崎委員 防犯カメラは設置するのか。また、設置場所と台数はどのようなか。
施設係長 遊戯室の壁、屋外階段付近、エントランスホールの外側、ポーチ、駐輪スペースの計5カ所に設置する。

岡崎委員 防犯カメラの設置はあえて公開しないものなのか。
子ども未来課長 設置場所及び台数は広く周知しない。

岡崎委員 非常連絡体制はどのようなか。
施設係長 自動通報システムを設置する。

岡崎委員 導入費用は契約に含まれているか。
施設係長 別契約で設置する。

大島委員 契約業者の経営事項審査総合数値は何点か。
子ども未来課長 1,508点である。

大島委員 工事においては、下請業者は、できる限り市内を優先して活用するようになっているが、どのように対処するのか。
子ども未来課長 契約の際、地元企業をなるべく使うように伝える。

なかじま委員 エントランスホールの共生ステーションと児童館の入口はそれぞれ施錠できるか。
施設係長 それぞれ施錠できる。

岡崎委員 市が洞保育園建築の際に、株式会社守谷商会は園庭の段差などの改善を要求してもすぐに対応しなかったが大丈夫か。
子ども未来課長 市内にここ数年で施設を整備した経験を活かし、施工者及び監理者を指導監督する。

質疑及び意見を終了

討論

賛成討論なし

反対討論なし

採決

賛成全員により、原案のとおり可決

委員長 令和元年7月9日午前10時から適応指導教室Nーハウスあい及び障害児通園施設すぎのこ教室について視察し、全委員参加とする。本件について、

以上のとおり委員派遣とすることに異議があるか。

＜異議なし＞

委員長 異議なしと認める。については、所管事務調査のため7月9日に適応指導教室Nーハウスあい及び障害児通園施設すぎのこ教室へ全委員を派遣することとし、議長へ派遣承認要求書を提出する。
委員長報告は委員長と副委員長への一任を確認。

委員長 閉会宣言

午前10時50分終了

以上、要点筆記は会議内容と相違ないので署名する。

令和元年7月5日

教育福祉委員会委員長 大島令子